

e-Damシリーズ 日報アプリケーション

# e-DamWin with SSD

<騒音振動>

Version 1.1

<操作マニュアル>

# システムの特徴

## ◎オンラインでリアルタイムな監視が可能!

ネットワークで接続された「e-Dam」シリーズからリアルタイムでデータを受信し、数値やグラフで確認することができます。

## ◎複数個所のマルチ表示に対応!

地図や写真の画像上にポイントを設定することで、複数個所の設置場所にある測定機器をまとめて監視することができます。

## ◎異なる測定機器のデータを並べて比較!

過去データを見たい測定機器、項目を自由に選択することが可能で、グラフを並べて確認することができます。

また、検索も日時指定の他に、「風がもっとも強い日」などの特殊な条件検索も選ぶことができます。

## ◎日報を指定のアドレスに自動送信!

あらかじめ送信設定を行っておくことで、深夜0時過ぎに前日の日報を自動で送信することができます。

# 使用前の準備

## 動作環境

Windows Vista(Home Basicは非対応) 32bit版のみ

Windows 7 32bit版・64bit版

Windows 8 / Windows 8.1 64bit版

Windows 10 32bit版・64bit版

CPU	Core2Duo 1.3GHz同等以上 (推奨:Core2Duo 2.13GHz以上)
メモリ	1GB 以上(推奨:2GB以上)
HDD空き容量	45GB以上(測定期間に左右されます)
モニタ解像度	1024 × 768 以上
必要デバイス	空きUSBポート1箇所 (USBキー) 表示灯を使う場合は、さらに空きUSBポート1箇所
必須コンポーネント	.NET Framework 4 以上 SAP Crystal Reports Runtime Engine for .NET Framework 4.0

## 「日報アプリケーション e-DamWin with SSD <騒音振動>」のインストール

1. CD-ROMドライブに「e-DamWin with SSD <騒音振動>」のCD-ROMを挿入します。
2. 通常は、そのままお待ちいただければ自動でインストールが開始されます。  
インストールが開始されない場合は、マイコンピュータからCD-ROMをダブルクリックして直接起動してください。
4. インストールされていない場合は、必須コンポーネントのインストールが開始されます。
5. e-DamWinのインストールが開始されます。

※詳細な手順は付属のインストールマニュアルを参照してください。

# 現場管理

## 現場管理画面

### ① 現場管理画面

現場情報の登録、選択、削除を行います。

初回起動時、またはメイン画面から【現場情報】をクリックすることで表示されます。



①	新しい現場を登録	新しく現場を登録するためのダイアログが開きます。
②	選択	クリックした現場の測定値を表示します。
③	編集	現場名の編集をします。
④	削除	選択した現場を削除します。
⑤	現場名	登録した現場名が表示されます。
⑥	設置場所設定	現場に設置した測定器の登録を行います。
⑦	閉じる	現場管理画面を閉じます。

# 現場管理

## 設置場所設定画面

### ② 設置場所の設定

現場に対して測定場所の登録を行います。

現場管理画面から、【設置場所設定】ボタンをクリックすることでこの画面へ移動します。

〇〇〇県△△△市×××〇丁目 - 設置場所設定

### 設置場所設定

新しい設置場所を登録 ①

	選択			設置場所名	製品名	シリアル番号	▲ 測定開始日	測定終了日
削除	<input checked="" type="checkbox"/>	編集	データ削除	北側作業場付近	騒音振動(SSD)	05000	2015年11月20日	
削除	<input checked="" type="checkbox"/>	編集	データ削除	東側作業場付近	騒音振動(SSD)	05001	2015年11月20日	
削除	<input checked="" type="checkbox"/>	編集	データ削除	南側作業場付近	騒音振動(SSD)	05002	2015年11月20日	
削除	<input checked="" type="checkbox"/>	編集	データ削除	西側作業場付近	騒音振動(SSD)	05003	2015年11月20日	

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

⑪ 閉じる

①	新しい設置場所を登録	新規に設置場所の登録を行います。
②	削除	選択した設置場所を削除します。
③	選択	設置場所の表示／非表示の切り替えを行います。
④	編集	設置場所の登録内容の編集を行います。
⑤	データ削除	設置場所の測定データの削除を行います。
⑥	設置場所名	設置場所名が表示されます。
⑦	製品名	設置場所の製品名が表示されます。
⑧	シリアル番号	設置場所の製品のシリアル番号が表示されます。
⑨	測定開始日	設置場所の測定開始日が表示されます。
⑩	測定終了日	設置場所の測定終了日が表示されます。未定の場合は空白になります。
⑪	閉じる	設置場所設定ボタンを閉じます。

# 現場管理

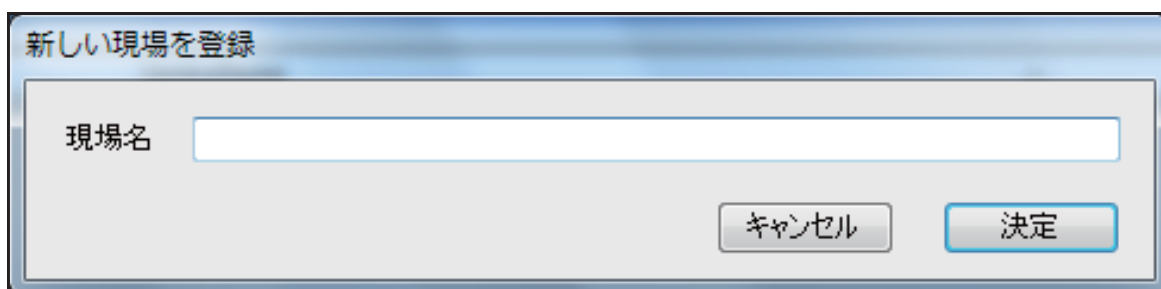
## 現場情報登録手順

### ■ 現場情報登録の手順 ■

1. 現場管理画面から、現場情報を登録します。

初回起動、またはメイン画面から【現場情報】をクリックし、現場管理画面へ移動します。

【新しい現場を登録】ボタンをクリックすると下図の画面が開きます。



The screenshot shows a dialog box titled "新しい現場を登録" (Register New Site). Inside the dialog, there is a text input field labeled "現場名" (Site Name). Below the input field, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "決定" (OK).

現場名(日本語入力可、64文字まで)を入力し、【決定】をクリックすると現場管理画面へ登録されます。

【キャンセル】をクリックした場合には何も登録されません。

※ 【現場名】はそのまま保存フォルダ名になるため、フォルダ名に使えない文字は入力できません。

(例:半角の?<>\*などは現場名に使用できません。)

※ 大文字/小文字のみの違いによる現場名は「同一名」と判断し、重複エラーとなります。

(例:「GENBA」と「genba」で登録した場合、後に登録したものは重複エラーとなります。)

# 現場管理

## 現場情報登録手順

2. 現場管理画面から、設置場所を設定します。

登録を行う現場の【設置場所設定】ボタンをクリックし、設置場所設定画面を開きます。

①	設置場所名	設置場所を入力してください。日本語入力可、32文字まで [必須]
②	製品名	設置した測定器の製品を選択してください。
③	シリアル番号	5桁の測定器シリアル番号のうち、下3桁を入力してください。[必須] ※上2桁は製品毎に違い固定となります。
④	開始日	日付を指定してください。[必須]
⑤	終了日	日付を指定してください。不明な場合は「未定」にチェックをします。[必須]
⑥	カスタム設定	製品毎のカスタム設定です。 SSDは振動Y軸、振動X軸の表示/非表示を選択できます。 この設定は、以下の測定値の確認画面に対してのみ有効となります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・マルチマップ</li><li>・瞬時値グラフ</li><li>・瞬時値数値</li><li>・演算値グラフ</li><li>・演算値数値</li></ul> ※デフォルトは「表示しない」になっています。

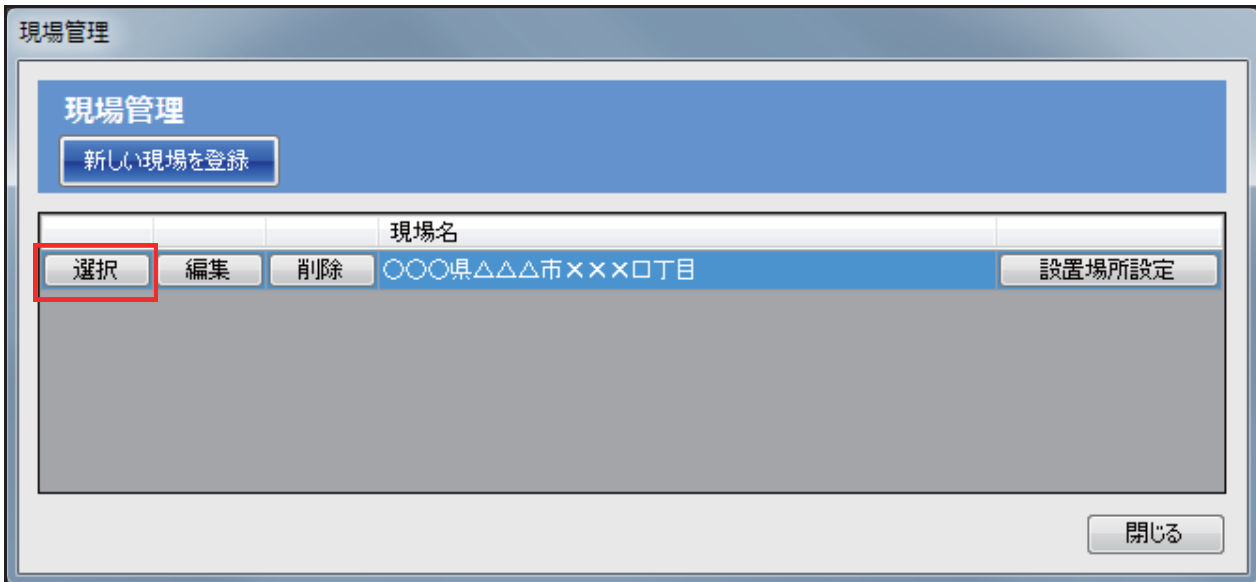
3. 上記、【設置場所編集】画面の全ての項目を入力します。

4. 【決定】ボタンをクリックし、設置場所を登録すると現場管理画面の一覧に表示されます。

# 現場管理

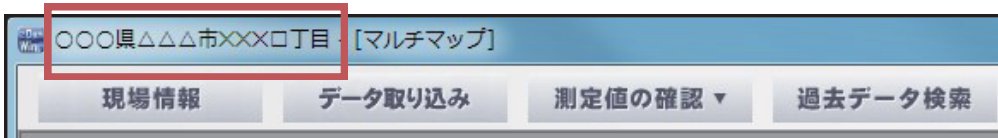
## 現場情報登録手順

5. 登録した現場を「現場管理画面」の一覧から選んで、【選択】ボタンをクリックするとメイン画面が表示されます。



以上で、現場情報の登録は完了です。

選択した現場名がメイン画面のウィンドウのタイトル部分に表示されます。





# データ取り込み

## ① データ取り込み

メイン画面の【データ取り込み】ボタンをクリックすると、データ取り込み画面が開きます。

SDカードへ保存した測定データを本アプリへインポートするための機能です。

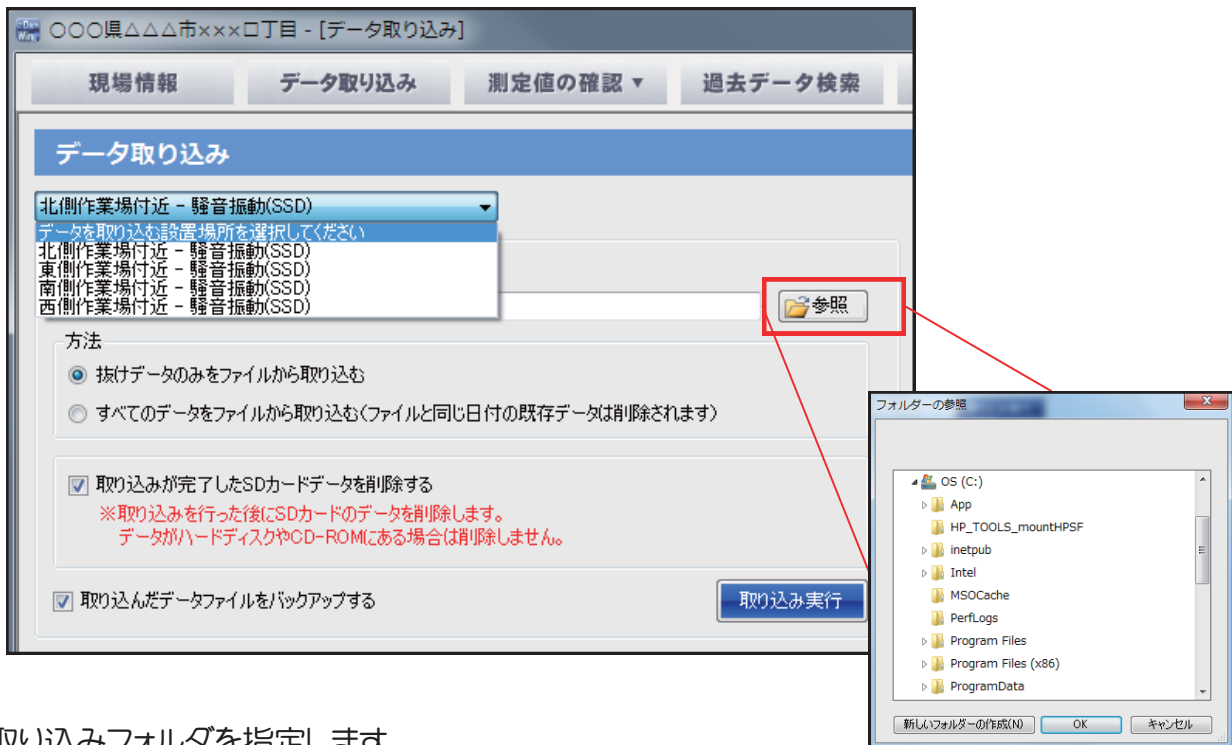
①	設置場所選択	データの取り込みを行う対象の設置場所を選択します。
②	フォルダ指定パス	インポート元となるデータフォルダのパスを指定します。 【参照】ボタンからの指定も行えます。
③	参照	フォルダを選択するためのダイアログが表示されます。
④	データのインポート方法	データの取り込み方法を選択します。
⑤	取り込みが完了したSDカードデータを削除する	取り込みを行った後にSDカードのデータを削除します。
⑥	取り込み実行	データの取り込みを実行します。

# データ取り込み

## ■ データ取り込みの手順 ■

1. データインポートを行う設置場所を選択します。

現場に設置されている測定器の数によって複数表示されることもあります。



2. 取り込みフォルダを指定します。

テキストフィールドに直接入力するか、【参照】ボタンをクリックしてファイルダイアログを表示し、そのダイアログから対象のフォルダを選択することでディレクトリパスを指定します。

3. データのインポート方法を指定します。

【**抜けデータのみをファイルから取り込む**】を指定した場合、抜けデータがないかをアプリで調査し、抜けデータが存在した日付のみデータの取り込みを行います。すでにデータが存在している場合はインポートは行いません。

【**すべてのデータをファイルから取り込む**】を指定した場合、測定器のデータが存在した場合は全て上書きを行い、すべてのデータの取り込みを行います。

**測定器の設置期間外のデータが含まれていた場合、そのデータ読み込みは行いません。  
終了日が未定の場合は、現在までの抜けデータを調査します。**

4. 取り込み完了後にSDカードデータを削除するか、削除しないかを指定します。

※初期状態では「**削除する**」になっています

# 測定値の確認

## マルチマップ

### ① マルチマップ

メイン画面から【測定値の確認】をクリックし、サブメニューから【マルチマップ】をクリックすることで移動します。

現場に登録されている「複数の測定器」の測定値を1つの画面で確認することができます。

登録されている測定器や、数によって表示が異なります。



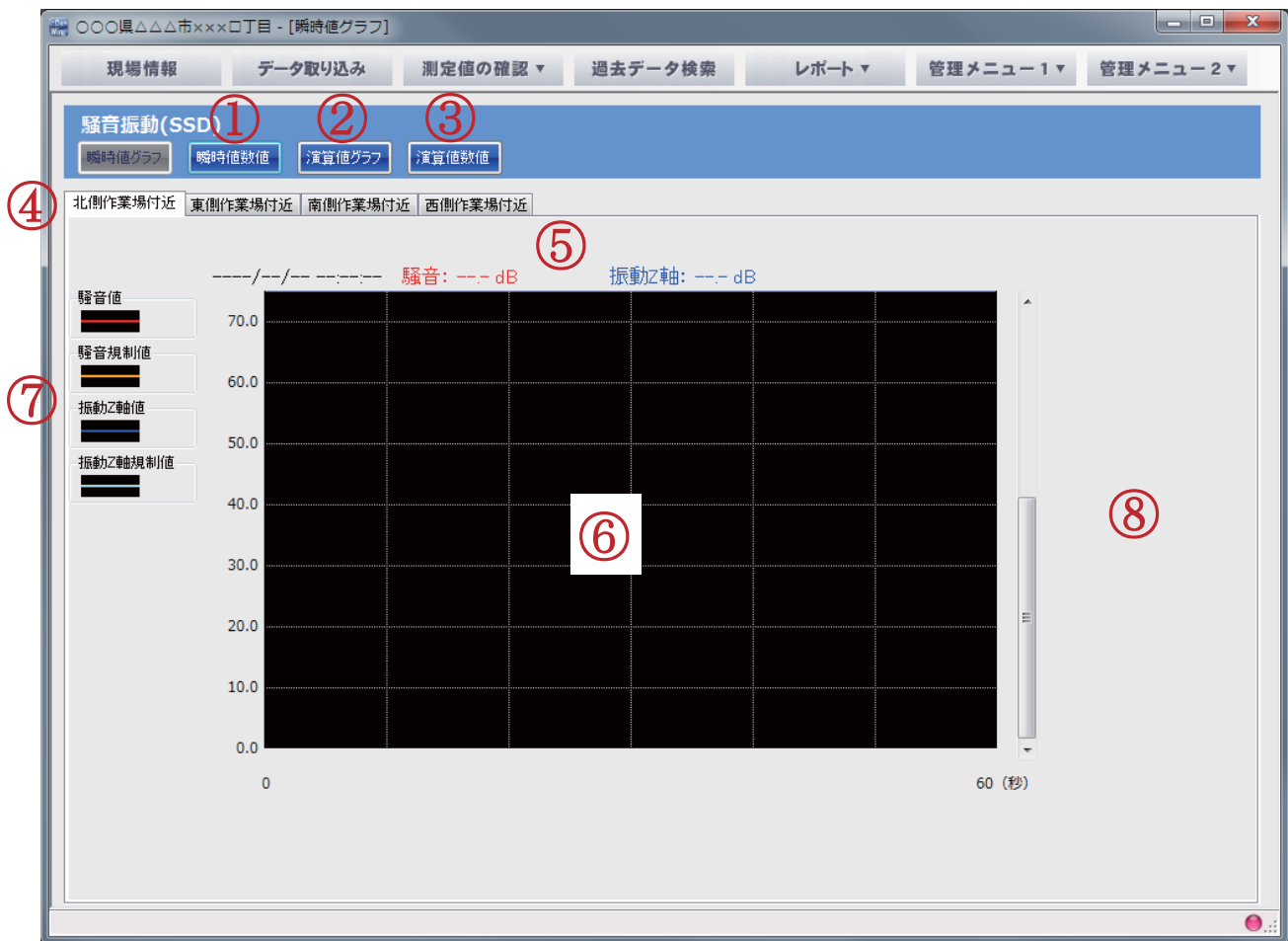
① 測定器情報表示ウィンドウ	設置場所名とその機器の測定値が表示されます。 【設置場所名】のリンクをクリックすると、各機器の測定値を表示する画面へ移動します。 マウストラッグで移動させることができます。
② ポインタ	測定器情報表示ウィンドウから伸ばすことができ、実際の地点を指し示すことができます。 マウストラッグで移動させることができます。

# 測定値の確認

## 騒音振動(SSD) - 瞬時値グラフ画面

### ① 瞬時値グラフ画面

メイン画面から【測定値の確認】を選択し、開いたサブメニューから【騒音振動(SSD)】→【瞬時値グラフ】と選択することによって移動します。測定した値をリアルタイムでグラフへ反映する画面です。



①	瞬時値数値	瞬時値数値画面へ移動します。
②	演算値グラフ	演算値グラフ画面へ移動します。
③	演算値数値	演算値数値画面へ移動します。
④	設置場所切り替えタブ	現場に複数の同一機器が設置されているときに表示されます。 設置場所名のタブをクリックすることによって、その設置場所の測定値を表示する画面に切り替えることができます。
⑤	測定値	直近に受信したデータを表示します。
⑥	グラフエリア	受信したデータからグラフを表示します。
⑦	グラフ色表示	それぞれの種類ごとのデータを表示するグラフの色を示しています。
⑧	グラフエリアスクロールバー	グラフエリアを上下にスクロールさせることができます。

# 測定値の確認

## 騒音振動(SSD) - 瞬時値数値画面

### ② 瞬時値数値画面

メイン画面から【測定値の確認】を選択し、開いたサブメニューから【騒音振動(SSD)】→【瞬時値グラフ】と選択することによって移動します。測定した値をリアルタイムで数値表示する画面です。



①	瞬時値グラフ	瞬時値グラフ画面へ移動します。
②	演算値グラフ	演算値グラフ画面へ移動します。
③	演算値数値	演算値数値画面へ移動します。
④	設置場所切り替えタブ	現場に複数の同一機器が設置されているときに表示されます。 設置場所名のタブをクリックすることによって、その設置場所の測定値を表示する画面に切り替えることができます。
⑤	測定値表示エリア	機器の測定データが表示されます。

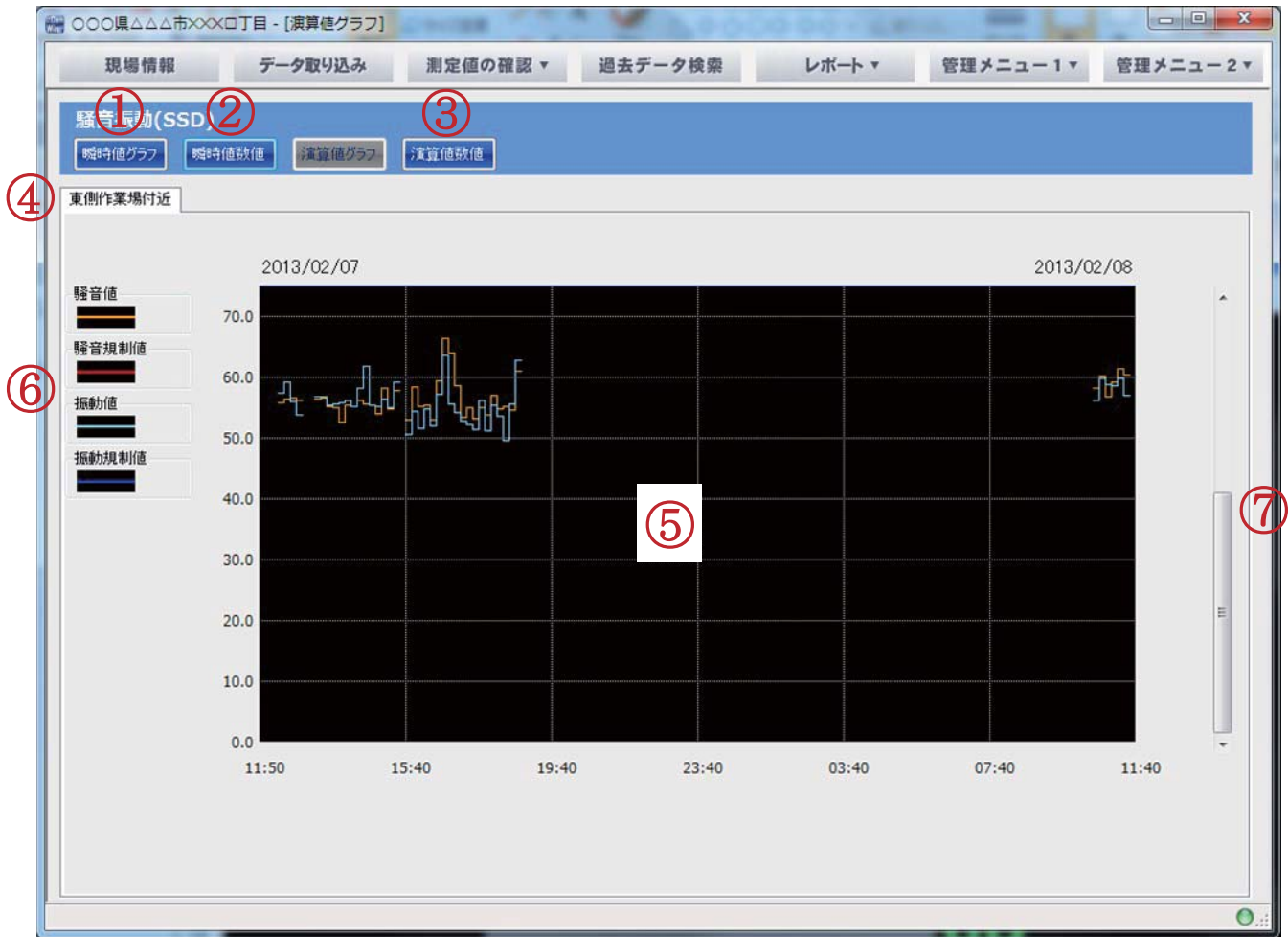


# 測定値の確認

## 騒音振動(SSD) – 演算値グラフ画面

### ③ 演算値グラフ画面

メイン画面から【測定値の確認】を選択し、開いたサブメニューから【騒音振動(SSD)】→【演算値グラフ】と選択することによって移動します。各測定値の演算値をグラフ表示にて確認することができます。



①	瞬時値グラフ	瞬時値グラフ画面へ移動します。
②	瞬時値数値	瞬時値数値画面へ移動します。
③	演算値数値	演算値数値画面へ移動します。
④	設置場所切り替えタブ	現場に複数の同一機器が設置されているときに表示されます。 設置場所名のタブをクリックすることによって、その設置場所の測定値を表示する画面に切り替えることができます。
⑤	グラフエリア	受信したデータからグラフを表示します。
⑥	グラフ色表示	それぞれの種類ごとのデータを表示するグラフの色を示しています。
⑦	グラフエリアスクロールバー	グラフエリアを上下にスクロールさせることができます。

# 測定値の確認

## 騒音振動(SSD) — 演算値数値画面

### ④ 演算値数値画面

メイン画面から【測定値の確認】を選択し、開いたサブメニューから【騒音振動(SSD)】→【演算値数値】と選択することによって移動します。各測定値の演算値を数値にて確認することができます。



①	瞬時値グラフ	瞬時値グラフ画面へ移動します。
②	演算値グラフ	演算値グラフ画面へ移動します。
③	演算値数値	演算値数値画面へ移動します。
④	設置場所切り替えタブ	現場に複数の同一機器が設置されているときに表示されます。 設置場所名のタブをクリックすることによって、その設置場所の測定値を表示する画面に切り替えることができます。
⑤	測定値表示エリア	機器の測定データが表示されます。

# レポート

## 日報

### ① 日報出力

メインメニューの【レポート】から、【日報】をクリックするとこの画面へ移動します。

製品  
騒音振動(SSD) ①

設置場所  
 北側作業場付近  
 東側作業場付近  
 南側作業場付近  
 西側作業場付近 ②

測定日 2015/11/20 (金) ~ 2015/11/20 (金) ③  印刷日を出力する

時間帯 00:00 ~ 24:00 ④

特記事項 ⑤

演算タイプ  
 10分演算  
 1時間演算

表示振動方向  
 Z軸  
 Y軸  X軸

グラフ表示項目  
騒音値 L05  
振動値 Lv10

グラフレンジ  
20~100dB

⑥

【表示する順番を変更します】

設置場所名
北側作業場付近 ⑦

⑧ OK

① 製品選択	レポートを出力する製品を選択します。
② 設置場所	該当製品の設置場所名が一覧で表示されます。複数ある場合は複数表示されます。 「騒音振動」は、一度に指定できる設置場所は1箇所です。
③ 測定日	レポートを出力する測定日を指定します。
④ 時間帯	レポートを出力する時間帯を指定します。
⑤ 特記事項	特記事項を入力します。(省略可)
⑥ レポートの設定	レポートの作成に必要な情報の設定を行います。 選択された製品により、設定を行う項目が異なります。
⑦ 表示順番	レポートに表示する設置場所の順番の変更ができます。 「騒音振動」は、一度に指定できる設置場所は1箇所なので変更は出来ません。
⑧ OK	指定された条件で日報を出力します。

※騒音振動は、一度に指定できる設置場所数は1箇所のみです。



# レポート

## 日報

### ■ 日報出力の手順 ■

1. 日報を出力する製品を【製品一覧】から選択します。
2. 日報を出力する【設置場所】を一覧よりクリックで指定します。(複数指定可)
3. 日報を出力する【測定日】を入力フィールドよりクリックで選択します。

クリックすると、以下のようなウィンドウが表示され日付を選択することができます。



黄色の■で囲まれている日付は該当日付の測定データが存在していることを意味します。


4. 日報の出力対象とする【時間帯】を指定します。

指定時刻は【開始時刻】よりも【終了時刻】が後ろである必要があります。

「22:00～06:00」のような日をまただ設定は行えません。

5. 【特記事項】が必要であれば入力します。入力の省略も可能です。
6. 日報の【レポート設定】を設定します。

※設定する項目は選択した製品により異なります。

7. 必要であれば、【表示順番】の位置をドラッグすることでレポートに出力する順番を変更することができます。一番左の項目の  をドラッグすることで変更できます。

8. 【OK】をクリックすると日報が出力されます。

※設定した内容は自動的に保存され、次回、日報メニューを開いた際には以前保存された内容を反映した状態で開きます。

お使いのPCの性能によっては、表示までに時間がかかることがあります。

# レポート

## 日報 - 騒音振動(SSD)

### 騒音振動(SSD)

騒音振動(SSD)のレポートでは、以下の設定項目があります。

・10分演算選択時

演算タイプ

10分演算 ①

1時間演算

表示振動方向

Z軸 ④

Y軸

X軸

グラフ表示項目

騒音値 L05 ②

振動値 Lv10

グラフレンジ

20~100dB ③

①	演算タイプ	表示する演算タイプを以下の項目から選択できます。 ・10分演算 ・1時間演算
②	グラフ表示項目	騒音値、振動値それぞれのグラフ値を以下の項目から選択できます。 ・Leq ・Lmin ・Lmax ・L05(騒音値の規定値) ・L10(振動値の規定値) ・L50 ・L90 ・L95
③	グラフレンジ	騒音値、振動値それぞれのグラフ値を以下の項目から選択できます。 ・0~80 ・10~90 ・20~100(規定値) ・30~110 ・40~120 ・50~130
④	表示振動方向	Z軸、Y軸、X軸の対応となります。

# レポート

## 日報 - 騒音振動(SSD)

・1時間演算選択時

①	演算タイプ	表示する演算タイプを以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・10分演算</li> <li>・1時間演算</li> </ul>
②	グラフ表示項目	騒音値、振動値それぞれのグラフ値を以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Leq</li> <li>・Lmin</li> <li>・Lmax</li> <li>・L05(騒音値の規定値)</li> <li>・L10(振動値の規定値)</li> <li>・L50</li> <li>・L90</li> <li>・L95</li> </ul>
③	グラフレンジ	騒音値、振動値それぞれのグラフ値を以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・0~80</li> <li>・10~90</li> <li>・20~100(規定値)</li> <li>・30~110</li> <li>・40~120</li> <li>・50~130</li> </ul>

# レポート

## 日報 - 騒音振動(SSD)

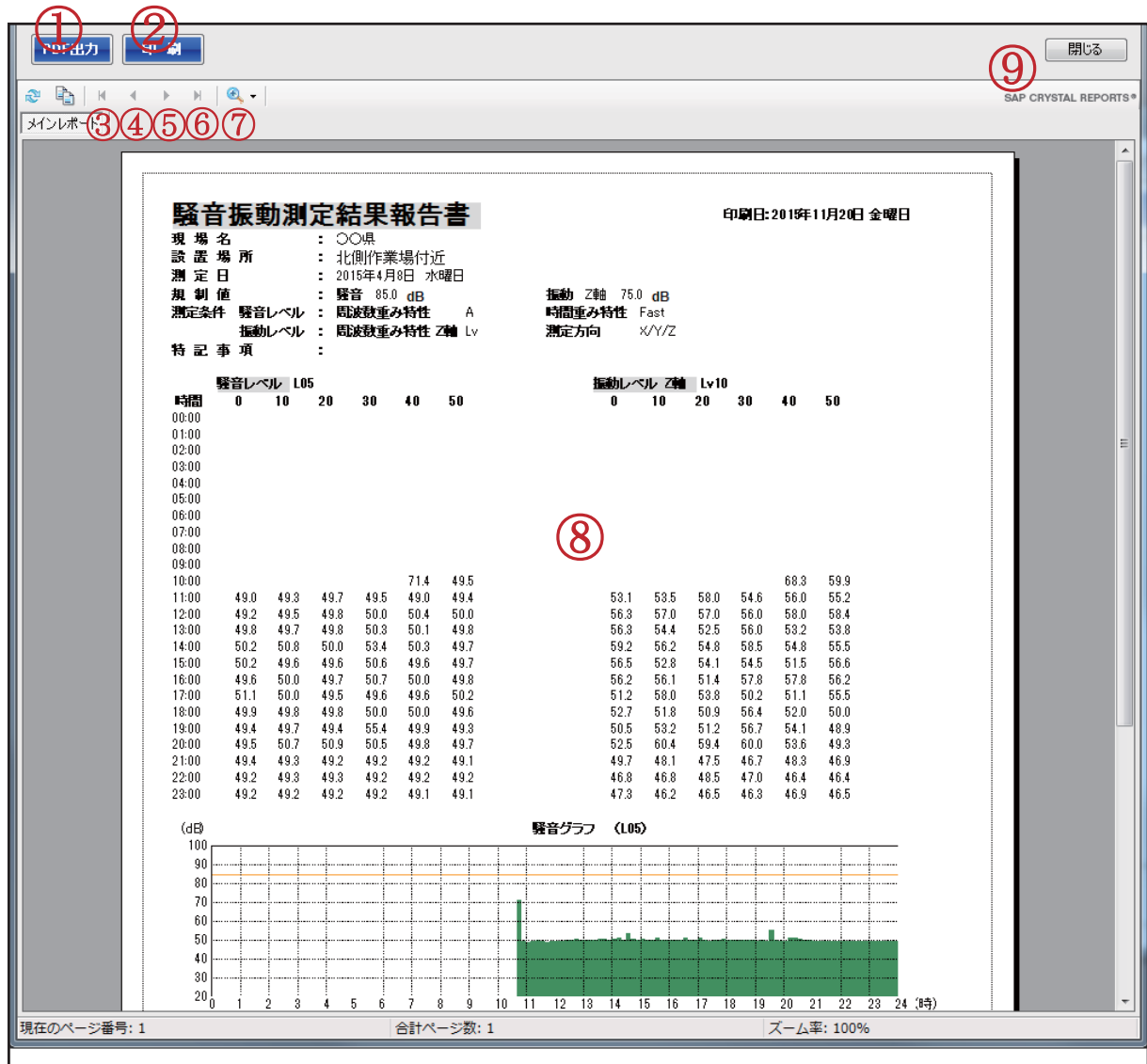
④	表示振動方向	Z軸、Y軸、X軸の対応となります。
⑤	騒音データ表示	表示する騒音データを以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>•Leq</li><li>•Lmin</li><li>•Lmax</li><li>•L05(規定値)</li><li>•L10</li><li>•L50</li><li>•L90</li><li>•L95</li></ul>
⑥	振動データ表示	表示する振動データを以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>•Lveq</li><li>•Lvmin</li><li>•Lvmax</li><li>•Lv05</li><li>•Lv10(規定値)</li><li>•Lv50</li><li>•Lv90</li><li>•Lv95</li></ul>

# レポート

## 日報 - 騒音振動(SSD)

### ② 日報出力イメージ

【OK】をクリックして日報を作成すると以下のような画面が表示されます。



①	PDF出力	レポートをPDFファイルにして出力します。
②	印刷	レポートを印刷します。
③	◀ ボタン	出力された複数レポートの最初のページへ戻ります。
④	◀ ボタン	出力された複数レポートの1つ前のページへ戻ります。
⑤	▶ ボタン	出力された複数レポートの1つ先のページへ進みます。
⑥	▶ ボタン	出力された複数レポートの最後のページへ進みます。
⑦	🔍 ボタン	出力されたレポートの拡大/縮小表示ができます。
⑧	レポート	本アプリより出力されたレポートイメージです。
⑨	閉じる	レポート画面を閉じます。

# レポート

## 月報

### ① 月報出力

メインメニューの【レポート】から、【月報】をクリックするとこの画面へ移動します。

製品  
騒音振動(SSD) ①

設置場所  
 北側作業場付近  
 東側作業場付近  
 南側作業場付近  
 西側作業場付近 ②

測定日 2015年10月 ~ 2015年10月  印刷日を出力する ③

特記事項 ④

表示振動方向  
 Z軸  
 Y軸  X軸

騒音データ表示  
 Leq  
 Lmin  
 Lmax  
 L05 ⑤  
 L10  
 L50  
 L90  
 L95

振動データ表示  
 Lveq  
 Lvmin  
 Lvmax  
 Lv05  
 Lv10  
 Lv50  
 Lv90  
 Lv95

【表示する順番を変更します】  
設置場所名  
北側作業場付近 ⑥

OK ⑦

①	製品選択	レポートを出力する製品を選択します。
②	設置場所	該当製品の設置場所名が一覧で表示されます。複数ある場合は複数表示されます。 「騒音振動」は、一度に指定できる設置場所は1箇所です。
③	測定日	レポートを出力する測定日を指定します。
④	特記事項	特記事項を入力します。(省略可)
⑤	レポートの設定	レポートの作成に必要な情報の設定を行います。 選択された製品により、設定を行う項目が異なります。
⑥	表示順番	レポートに表示する設置場所の順番の変更ができます。 「騒音振動」は、一度に指定できる設置場所は1箇所なので変更は出来ません。
⑦	OK	指定された条件で日報を出力します。

※騒音振動は、一度に指定できる設置場所数は1箇所のみです。

# レポート

## 月報


### ■ 月報出力の手順 ■

1. 月報を出力する製品を【製品一覧】から選択します。
2. 月報を出力する【設置場所】を一覧よりクリックで指定します。(複数指定可)
3. 月報を出力する【測定日】を入力フィールドよりクリックで選択します。

クリックすると、以下のようなウィンドウが表示され日付を選択することができます。



黄色の■で囲まれている日付は該当日付の測定データが存在していることを意味します。

4. 【特記事項】が必要であれば入力します。入力の省略も可能です。
5. 月報の【レポート設定】を設定します。  
※設定する項目は選択した製品により異なります。
6. 必要であれば、【表示順番】の位置をドラッグすることでレポートに出力する順番を変更することができます。一番左の項目の  をドラッグすることで変更できます。
7. 【OK】をクリックすると日報が出力されます。

※設定した内容は自動的に保存され、次回、月報メニューを開いた際には以前保存された内容を反映した状態で開きます。

お使いのPCの性能によっては、表示までに時間がかかることがあります。

# レポート

## 月報 - 騒音振動(SSD)

### 騒音振動(SSD)

騒音振動(SSD)のレポートでは、以下の設定項目があります。

The screenshot shows a settings panel for the SSD report. It is divided into three columns of radio button options:

- 表示振動方向 (Display Vibration Direction):** Options are Z軸 (checked), Y軸, and X軸. A red circle with the number 1 is next to the Z-axis option.
- 騒音データ表示 (Noise Data Display):** Options are Leq, Lmin, Lmax, L05 (checked), L10, L50, L90, and L95. A red circle with the number 2 is next to the L10 option.
- 振動データ表示 (Vibration Data Display):** Options are Lveq, Lvmin, Lvmax, Lv05, Lv10 (checked), Lv50, Lv90, and Lv95. A red circle with the number 3 is next to the Lv10 option.

①	表示振動方向	表示する振動方向をZ軸・Y軸・X軸から選択できます。
②	騒音データ表示	表示する騒音データを以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>•Leq</li><li>•Lmin</li><li>•Lmax</li><li>•L05(騒音値の規定値)</li><li>•L10</li><li>•L50</li><li>•L90</li><li>•L95</li></ul>
③	振動データ表示	表示する振動データを以下の項目から選択できます。 <ul style="list-style-type: none"><li>•Lveq</li><li>•Lvmin</li><li>•Lvmax</li><li>•Lv05</li><li>•Lv10(振動値の規定値)</li><li>•Lv50</li><li>•Lv90</li><li>•Lv95</li></ul>



# レポート

## 月報 - 騒音振動(SSD)

### ② 月報出力イメージ

【OK】をクリックして月報を作成すると以下のような画面が表示されます。

**騒音振動測定結果報告書** 印刷日: 2015年11月26日 木曜日

現場(設置場所) : ○○県/北側作業場付近  
 測定日 : 2015年4月  
 測定条件 騒音レベル : 周遊数値特性 A 時間重み特性 Fast  
 振動レベル : 周遊数値特性 Lv 測定方向 X/Y/Z  
 表示モード : 騒音L05 振動Lv10/Z軸  
 特記事項 :

日付	時刻	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
1日	騒音	47.4	47.0	47.4	47.4	47.6	48.1	49.0	48.5	49.1	51.4	51.3	49.7	49.3	49.7	49.5	50.5	51.5	52.7	49.2	48.2	48.0	47.8	47.2	48.6		
	振動	47.2	45.8	45.7	46.1	46.4	50.1	52.7	52.3	54.8	61.8	59.8	57.8	57.1	57.8	56.8	58.4	57.5	60.7	53.7	52.2	48.9	46.2	45.3	45.1		
2日	騒音	46.7	46.9	47.8	47.4	47.8	48.3	48.6	50.1	49.3	52.1	49.9	50.2	49.4	50.0	49.3	50.3	52.1	51.6	48.4	48.4	47.8	47.8	47.0	47.2		
	振動	44.2	44.0	44.4	45.0	48.4	50.3	54.1	52.2	54.4	64.0	58.3	56.8	56.1	56.5	56.2	57.3	60.4	56.5	53.7	51.8	49.4	47.2	46.2	45.0		
3日	騒音	47.0	47.8	47.8	47.9	48.1	48.8	49.5	50.0	49.5	51.4	51.8	51.8	50.6	52.2	50.7	52.4	51.9	51.4	51.4	50.8	50.4	49.7	49.5	49.6		
	振動	44.6	44.9	44.7	45.4	48.4	49.4	53.7	53.4	55.1	60.9	59.8	58.1	57.5	58.5	57.0	60.0	59.7	57.6	59.6	51.2	47.7	46.6	45.3	44.8		
4日	騒音	49.2	49.1	48.9	48.8	48.9	48.9	49.1	49.2	49.3	49.5	49.4	49.7	49.6	49.5	49.9	49.8	50.9	50.6	49.9	50.5	48.9	49.2	49.1	48.9		
	振動	43.9	43.7	43.8	45.0	45.1	46.1	50.8	51.2	51.8	52.8	53.4	52.5	52.6	50.3	52.7	51.0	51.7	50.3	48.5	47.5	46.3	45.5	44.6	45.1		
5日	騒音	49.0	49.0	48.7	49.1	49.0	49.1	49.4	49.7	49.7	49.8	49.8	50.2	51.0	51.5	51.3	50.7	49.6	49.6	49.7	49.6	49.5	49.2	49.2	48.8		
	振動	45.0	44.4	44.7	44.7	44.9	45.9	46.3	47.5	48.0	48.0	48.1	48.0	48.1	47.9	48.3	47.9	48.3	47.6	47.7	47.5	46.5	46.7	46.0	45.6		
6日	騒音	49.4	49.5	49.4	49.4	49.7	49.6	50.3	51.1	51.6	52.3	51.7	50.9	51.4	51.6	53.2	50.8	51.0	51.0	49.0	53.1	48.7	48.4	47.8	47.8		
	振動	45.1	45.8	45.9	46.6	47.0	48.8	54.1	52.4	53.3	59.4	59.4	56.7	56.0	56.1	59.6	56.8	54.9	56.1	52.6	51.1	49.1	49.0	47.1	46.5		
7日	騒音	48.0	48.1	48.2	48.2	48.4	48.5	48.8	48.7	49.1	52.4	55.2	53.5	57.4	54.1	50.2	54.1	55.7	62.0								
	振動	46.6	46.8	46.5	47.0	46.9	48.6	52.0	52.4	55.3	60.5	63.3	61.8	65.5	61.9	59.1	59.9	60.9	63.6								
8日	騒音																										
	振動																										
9日	騒音	49.2	49.1	49.0				49.1	49.3	49.5	49.7	50.0	50.9	50.8	50.4	50.2	51.5	55.5	51.0	50.4	50.8	48.2	48.1	48.1	48.6	48.2	48.6
	振動	46.3	46.3	46.4	47.0	46.9	50.4	52.6	53.9	56.9	60.3	57.2	56.5	56.6	56.7	64.3	61.7	61.5	57.8	52.7	52.9	48.3	46.5	46.3	45.5		
10日	騒音	49.2	49.5	49.4	49.5	49.4	49.4	49.8	49.9	49.9	51.2	50.1	50.8	50.8	51.4	51.5	51.8	48.6	48.3	47.8	47.8	47.1	47.6	47.6	47.8		
	振動	45.1	44.1	44.0	44.4	45.5	49.3	53.6	52.9	54.7	60.0	58.0	59.4	57.4	58.1	57.1	57.8	56.2	55.5	53.6	51.3	48.8	49.2	48.0	45.4		
11日	騒音	47.8	48.2	48.2	48.4	48.5	48.5	48.8	49.0	49.2	49.5	49.7	49.7	48.8	48.1	47.2	47.9	48.3	47.4	47.6	47.5	46.4	46.7	46.9	47.2		
	振動	45.4	45.4	45.5	46.1	47.4	47.0	48.4	51.1	51.3	54.9	52.3	54.9	55.5	55.8	53.7	55.0	56.9	51.7	51.3	48.8	47.1	45.8	45.8	45.1		
12日	騒音	47.5	47.9	48.2	48.4	48.7	49.0	49.1	49.2	50.4	50.6	51.7	51.8	48.4	48.5	48.2	47.1	47.1	47.3	47.2	46.7	46.8	47.0	47.1	47.6		
	振動	45.0	45.0	45.6	45.9	45.9	46.1	47.1	47.6	50.7	49.7	49.4	49.2	50.2	50.0	51.3	54.1	50.0	49.7	48.1	47.5	47.0	46.5	45.5			
13日	騒音	47.9	48.2	48.4	48.6																						
	振動	44.6	45.1	45.3	45.7																						
14日	騒音														55.9	53.0	51.4	48.6	48.5	48.6	48.3	48.7	49.0	49.0	48.7	48.7	
	振動														63.4	57.4	58.2	59.9	57.5	57.0	52.9	54.8	53.4	50.7	48.4	46.9	
15日	騒音	49.5	49.3	49.3	49.4	49.5	49.5	49.9	50.0	50.3	53.8	50.1	51.7	50.7	49.8	49.0	49.9	51.6	48.7	48.7	49.1	48.5	48.8	48.8	48.7		
	振動	46.1	45.6	46.8	46.8	47.9	50.0	52.5	52.7	55.3	64.7	62.8	66.8	63.2	59.0	57.1	57.6	62.4	55.3	55.3	54.4	51.2	48.2	47.5	47.2		

現在のページ番号: 1 合計ページ数: 1 ズーム率: 100%

①	PDF出力	レポートをPDFファイルにして出力します。
②	印刷	レポートを印刷します。
③	◀ ボタン	出力された複数レポートの最初のページへ戻ります。
④	◀ ボタン	出力された複数レポートの1つ前のページへ戻ります。
⑤	▶ ボタン	出力された複数レポートの1つ先のページへ進みます。
⑥	▶ ボタン	出力された複数レポートの最後のページへ進みます。
⑦	🔍 ボタン	出力されたレポートの拡大/縮小表示ができます。
⑧	レポート	本アプリより出力されたレポートイメージです。
⑨	閉じる	レポート画面を閉じます。